

第4次宮代町総合計画

後期実行計画

(平成28年度～令和2年度)

令和元年度

上期進捗状況

第4次総合計画後期実行計画 令和元年度上期進捗結果一覧表

事業名	ページ	結果	令和元年度上期実施結果	担当
地域交流サロン支援事業	1	完了	地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金の周知・利用促進。サロンに関わる担い手の育成	健康介護課
地域敬老会支援事業	3	一部未完了	地域敬老会補助金制度などにより、地区・自治会が開催する敬老会を支援	健康介護課
介護予防・健康づくり活動支援事業	5	完了	介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成 みやしろキラキラ体操の普及	健康介護課
防災コミュニティ促進事業	7	完了	防災・防犯マスター講座の開催 自主防災活動に対する支援	町民生活課
市民、活動、地域資源の縁結び事業	10	完了	市民活動情報の収集とPR やりたいゾウ登録者のマッチングの推進	町民生活課
上手に使おう集会所事業	11	完了	イベント備品の貸出 集会所の拠点化に向けた修繕等の実施	町民生活課
人権尊重平和事業	14	完了	人権教育研修会の実施 平和パネル展、平和啓発事業の実施	総務課 教育推進課
宮代型観光推進事業	16	完了	新しい村グリーンツーリズム事業の実施 みやしろまるごと観光情報の発信	産業観光課
宮代町の魅力推進事業	18	完了	春の野草観察会などの五楽体験イベントを開催 「桜の写真コンテスト」の実施	町民生活課
市民の活動をつなぐインターネット放送局	21	一部未完了	市民特派員による地域の話題の取材とYouTubeを活用した動画の発信	総務課
みんなで子育て！こども未来事業	23	完了	子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよう」の運用。利用者が企画に参加したイベントの開催	子育て支援課
みやしろ定住促進作戦	25	完了	定住促進サイト「みやしろで暮らそう」による情報発信。みやしろ初めてツアーの実施	企画財政課
宮代ファーマーズタウン推進事業	28	完了	市民農園開設の補助金制度を周知。農家の方を講師とした園芸教室の開催	産業観光課
道仏土地区画整理周辺整備事業	30	一部未完了	道仏土地区画整理事業の支援 春日部久喜線の用地交渉、改良工事の実施	まちづくり建設課
東武動物公園駅西口周辺整備事業	31	一部未完了	中央通り線の用地交渉。中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良の用地交渉	まちづくり建設課
東武動物公園駅東口周辺整備事業	32	一部未完了	杉戸町と合同協議会を開催 事業に必要な補助金を確保し用地交渉	まちづくり建設課
まちなか起業創業支援事業	33	完了	起業支援ウェブサイト「宮代で働こう」の運用 商工会と連携し、創業セミナーを開催	産業観光課
障がい者の雇用創出事業	35	完了	障がい者雇用の普及啓発、就労相談 障がい者就労施設等の業務確保支援	福祉課
宮代町農業の6次化推進事業	36	完了	明日の農業担い手支援6次化推進事業補助制度の周知。「地産地消推進の店」を認定	産業観光課
明日の農業担い手支援事業	39	完了	農業担い手塾塾生の受入れと自立支援 民間企業の農業参入に向けた調整	産業観光課
宮代町農業生産基盤整備推進事業	40	完了	集落営農についての情報発信。小規模農地基盤整備事業補助事業の周知・利用促進	産業観光課
公共施設再編第2期計画	41	完了	小学校劣化診断の実施 借地解消に向け、1施設について地権者と交渉	企画財政課 教育推進課

完了=17事業(77%) 一部未完了=5事業(23%) 未完了=0事業

合計22事業

地域交流サロン支援事業

健康介護課

企画趣旨

地域に住む人たちが気軽に集える場（交流サロン）を地域住民が主体的に運営提供することで、高齢者の閉じこもりを解消します。そこでは多様な活動を展開することで、世代を超えた交流を生み出し、高齢者の元気アップにつなげていきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

- (1)社協主催サロン連絡会への参加と課題の把握**
 - ・5月のサロン連絡会に参加し、身近な生活の困りごととして、免許返納の問題、買い物支援について意見交換を行いました。また、サロン活動の充実が図られるよう、出前講座（町・社協・民間病院）の情報提供を行いました。
- (2)地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金の周知・利用促進**
 - ・令和元年度からスタートした「地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金」について、5月のサロン連絡会及び6月の百歳体操サポーター連絡会にて周知を行いました。これにより備品購入補助で健康づくり団体が3団体、交流サロンが2団体、施設利用料で健康づくり団体が5団体、交流サロンでは1団体が申請し、利用促進を図りました。
- (3)サロンに関わる担い手の育成**
 - ・地域支え合い講座の受講者等からの相談について、サロンが実際に開設されるよう助言を行うことで、担い手の育成に努めました。
 - ・2団体（須賀島・新中町）が新たに地域交流サロンを開始し、他にも2団体が活動に向けて準備を進めています。
- (4)世代を超えた交流支援**
 - ・昨年度に引き続き、学生の実習や近隣保育園との交流等、若い世代との交流がもたらす精神的な充実を得られるよう、世代間交流の機会を提供しました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

集会所等を活用したサロンの開催 町内30か所

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
4か所立ち上げ、合計27か所	2か所立ち上げ、合計29か所

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度													
		H28		H29		H30		R1		R2					
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下				
支援内容の見直し	健康介護課	→													
実施団体による意見交換会の開催	健康介護課	→													
サロン運営のキーマン育成	健康介護課	→													

令和元年度 下半期の実施予定

- (1)社協主催サロン連絡会への参加と課題の把握**
 - ・11月のサロン連絡会に参加し、各サロンの運営状況や課題、また各地域の生活事情を意見交換から把握します。また、サロン活動の充実が図られるよう、情報提供を行います。
- (2)地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金の周知・利用促進**
 - ・上半期に引き続き、「地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金」の周知及び補助に関する相談支援を行いながら、利用促進を図ります。
- (3)サロンに関わる担い手の育成**
 - ・2月に地域支え合い講座を行い、現在のサロン運営者並びに以前に受講した方のフォロー、またサロン運営の後継者や新しいサロンの担い手としての活動者を育成します。
- (4)世代を超えた交流支援**
 - ・上半期に引き続き、学生の実習や近隣保育園との交流等、若い世代との交流がもたらす精神的な充実を得られるよう、世代間交流の機会を提供を行います。



検索

ホーム

宮代町トップページ

暮らしの情報

暮らしの案内や手続きなど

行政情報

町の概要や取り組みなど

施設情報

施設の位置、案内など

観光・イベント

観光・歴史・イベントなど

事業者の方へ

入札、企業支援など

トップ

地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金交付申請書

[2017年8月29日] ID:6848

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



どんな時に必要？

1. 支え合う地域づくりのきっかけとして、高齢者が気軽に参加でき、毎月1回以上、概ね10人以上集まり、1開催につき1.5時間以上で、茶話会、食事会または体操を行う場合に必要な備品についての購入補助を行います。また、再交付については、最終交付を受けた日から5年を経過した日の属する年度の翌年度以降において、参加者について地元住民等の制限を設けず、月2回以上開催する場場合に限り交付します。
2. 参加者について、地元住民等の制限を設けず、月2回以上、1.で示したことを目的とする茶話会、食事会または体操を開催する場場合に施設使用料の補助を行いません。

申請・届出書式

[W 申請書・事業計画・収支予算・請求書 \(ファイル名:kouhu.docx サイズ:21.31KB\)](#)

その他注意事項

1. 備品購入費補助の新規交付については、1団体に対し、交付年度を含め3か年度内に、合計して10万円を限度とします。また、備品購入費補助の再交付については、1団体に対し、交付年度を含め3か年度内に、合計して5万円を限度とします。なお、交付決定日以前に購入した備品は、対象外です。
 2. 施設使用料補助については、1団体に対し、1開催につき1,000円を限度に交付します。
- 【申請から指定の口座に振り込まれるまでには、1～1か月半程度かかります。】

お問い合わせ

宮代町役場健康介護課
高齢者支援担当
電話: 0480-34-1111
(代表)内線382、383、
384(1階6番窓口)
ファックス: 0480-34-
3396

電話番号のかけ間違いに
ご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

健康介護課高齢者支援
担当

- お知らせ(募集など)
- 話題(イベント・講座など)



地域敬老会支援事業

健康介護課

企画趣旨

参加しやすい地域単位での敬老会の開催へと移行を進めながら、地域主体で継続できる敬老会にしていきます。元気な高齢者が活躍でき、働き盛りや子育て世代、子どもたちを巻き込んだ幅広い世代交流で、地域コミュニティの醸成を図ります。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【一部未完了】

(1)地域敬老会 運営の見直し	・アンケート結果の意見及び電話、窓口等で受けた情報をもとに、高齢者が参加しやすい地域敬老会に向けて、課題の整理を行いました。
(2) 地域敬老会開催のPR	・広報等に地域敬老会の開催状況を掲載するとともに、開催方法、補助金の利用方法等を掲載したガイドブックを自治会に配布し、地域敬老会の開催に向けたPRを行いました。更に、地域敬老会の実施に向け、自治会等の相談に対応するなど実施を呼びかけました。
(3)開催に向けた相談及び運営支援	・敬老会の実施に関する相談、催し物に関する情報提供などを行うとともに、補助金の交付を行うなど運営の支援を行いました。

主な成果目標（平成 28 年度～令和 2 年度）

全地区（77 地区）で敬老事業を実施

平成 30 年度の実績	令和元年度上半期の実績
67 地区で実施	38 地区で実施（9 月末現在）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		R1		R2				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
支援内容の見直し	健康介護課	→												
地域敬老会の運営支援	健康介護課	→												

令和元年度 下半期の実施予定

(1) 敬老会支援の見直し	・実施地区、未実施地区を含め、地域敬老会に関する意見を求めるため、2月にアンケート調査を実施します。また、アンケートの結果や手紙、窓口、電話等による住民からの意見をもとに、地域敬老会についての課題を把握し、地域敬老会の見直しを行います。
(2) 開催に向けた相談及び運営支援	・敬老会運営に向けて、補助金の交付及び開催についての相談や情報提供等を行います。
(3) 地域敬老会開催地区のPR	・地域敬老会の未開催地区に対して実施を促すために、また、これから地域敬老会を開催する地域のために、実施された様子、開催情報等を広報及び町のホームページに掲載し、PRを行います。また、地域敬老会を実施した様子を収めたCD-ROMを貸し出します。



[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [医療・健康・福祉](#) [高齢者福祉](#) [いきがい・仲間づくり](#)

地域のみんで「長寿」のお祝いをしましょう！【敬老会】

[2019年7月5日] ID:11847

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

高齢化が進む中で、特に一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が年々増えています。住み慣れた地域で生き生きと暮らして行くためには、地域の皆さんと高齢者の方がお互いに支えあい、繋がりを深めることが大切です。そこで、町は、高齢者の方が参加しやすい地域で開催する敬老会を推奨しています。

●地域で行う敬老会を支援します！

町では、地域で開催する敬老会に多くの方が参加していただけるよう、次のような支援を行います。

■地域敬老会への「参加意向確認」の事務を行います

地域で敬老会を開催する自治会等に事務を円滑に進められるよう、参加予定者の名簿を提供しています。事前に参加対象となる方に通知を送付して、地域敬老会への参加意向の確認と、住所、氏名、生年月日、性別の個人情報を自治会等に提供することの可否を確認しています。

通知が届きましたら必要事項を記入の上、提出期限までに同封された返信用封筒にて返送してください。

■「地域敬老会運営費補助金」について

地域で行う敬老会にかかる運営費について、補助を行います。[詳しくは町ホームページ\(別ウィンドウで開く\)](#)、または、直接担当までお問い合わせください。

●地域敬老会の開催情報！

■敬老会の予定をお知らせいたします。

地域の方プロデュースによる「敬老会」の準備がいよいよ始まります。開催日のチェックを忘れずに！

開催日程		
自治会名	開催日時	開催会場
8町会(新道・宮代・中央・笠原)	令和元年9月8日(日)	進修館(大ホール)
新中町	令和元年9月8日(日)	百間公民館
川端連合会1・2・3	令和元年9月8日(日)	川端集会所
須賀上	令和元年9月14日(土)	須賀上集会所
須賀下	令和元年9月15日(日)	須賀集会所
旭町1・2	令和元年9月15日(日)	百間公民館
学園台	令和元年9月16日(月・祝)	学友会館(日本工業大学)
中須	令和元年9月16日(月・祝)	中須集会所
姫宮北団地	令和元年9月16日(月・祝)	宮代高校同窓会館
金剛地	令和元年9月16日(月・祝)	須賀集会所
新若	令和元年9月22日(日)	百間公民館
川島1・2	令和元年9月29日(日)	百間公民館
姫宮南団地	令和元年9月29日(日)	姫宮南団地集会所
若宮	令和元年9月29日(日)	若宮集会所
切戸・弁天・桜木	令和元年10月6日(日)	切戸会館
辰新田・蓮谷	令和元年10月13日(日)	学友会館(日本工業大学)
道仏1	令和元年10月27日(日)	道仏集会所

介護予防・健康づくり活動支援事業

健康介護課

企画趣旨

地域が主体的に行う介護予防・健康づくりに資する活動を支援し、多くの町民の介護予防・健康づくり活動を促進します。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

<p>(1)介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防リーダー養成兼フォローアップ講座を7月11日から開催し、全7回のうち4回実施しました。 ・プラザサポーター養成講座を5月8日から開催し、全19回のうち13回実施しました。 ・7月から9月にかけて、介護予防リーダー養成兼フォローアップ講座とプラザサポーター養成講座の共通のメニューとして、地域交流サロンや健康づくり団体の見学を行いました。 ・地域の地域交流サロンや健康づくり団体に、出前講座等により健康運動指導士を5回派遣しました。 <p>(2)みやしろキラキラ体操の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやしろキラキラ体操DVD・CDを上半期8団体に貸出しました。 ・町主催の介護予防教室（ますます元気塾・はじめて元気塾・いきいき百歳体操体験事業等）において、195人に指導を行いました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

健康づくり活動団体 20 団体 介護予防リーダーの養成確保 120 人
 全ての活動団体においてみやしろキラキラ体操実施

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
健康づくり活動団体 22 団体 介護予防リーダーの養成確保 129 人 キラキラ体操実施 22 団体内、13 団体	健康づくり活動団体 23 団体 介護予防リーダーの養成確保 129 人（講座実施中） キラキラ体操実施 23 団体内、13 団体

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		R1		R2				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
介護予防効果の検証と結果の公表	健康介護課	→												
介護予防リーダー養成講座の実施、自主グループへの講師派遣など	健康介護課	→												
みやしろキラキラ体操の普及(イベントなどでの活用)	健康介護課 関係課	→												

令和元年度 下半期の実施予定

<p>(1)介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在開催中の介護予防リーダー養成兼フォローアップ講座ならびにプラザサポーター養成講座を引き続き行い、介護予防に取り組む人材の育成をします。介護予防リーダー等ステップアップ勉強会の開催をし、技術の向上に努めます。 ・引き続き、自主活動グループに対し、出前講座として健康運動指導士を派遣できることをPRし、地域での介護予防活動を支援します。 <p>(2)みやしろキラキラ体操の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやしろキラキラ体操DVD・CDの貸し出しについて引き続きPRします。 ・町主催の介護予防教室で引き続き指導を行うほか、出前講座のPRを行います。 ・町民体育祭にてみやしろキラキラ体操を行います。
--

介護予防リーダー養成兼フォローアップ講座

申・問 高齢者支援担当
34・1111 内線 382、384

役場1階
6番窓口

▼介護予防リーダーとなって、自分のため、家族のため、地域のために活動してみませんか。あなたの参加が元気な地域づくりへの第一歩です。

定員 初回のみ参加 20 名程度 コースでの参加 30 名程度 (5 回以上参加された方を介護予防リーダーとして認定します。)

対象 受講後は宮代町内での介護予防・健康づくり活動の取組や、地域の自主グループへの支援活動ができる方。すでに認定を受けている方の再受講も可能です。

費用 無料 ※ 見学の際に実費が必要となる場合があります。

持物 筆記用具、飲物、汗拭きタオル、運動のできる服装と 2 回目からは内履き

申込 6月3日(月)～21日(金)までに電話で申込 ※初回のみ参加かコースでの参加かを決めて申込ください。

※既に認定を受けている方の再受講も可能です。
※申込多数の場合は、新規の方を優先した後抽選

日程				
回数	日	内容	場所	時間
1	7月11日(木)	認知症予防体操・リズム体操	進修館大ホール	13時30分～15時30分
	7月～8月	地域交流サロンや健康づくり団体の見学	各団体の活動場所	
2	7月31日(水)	認知症予防体操・みよしキラキラ体操など	保健センター	9時45分～11時45分
3	8月21日(水)	認知症予防体操・みよしキラキラ体操など	保健センター	9時45分～11時45分
4	9月18日(水)	ボールを使った体操・みよしキラキラ体操など	保健センター	9時45分～11時45分
5	10月9日(水)	体操の復習	保健センター	9時45分～11時45分
6	10月30日(水)	見学報告会・交流会	保健センター	9時45分～11時45分
7	11月6日(水)	体操の復習 修了式	保健センター	9時45分～11時45分

認定ヘルパー養成研修 受講生募集

申・問 高齢者支援担当
34・1111 内線 384

役場1階
6番窓口

▼介護福祉士の資格がなくても町が定める研修を受け、事業所と雇用契約を結ぶことで介護を必要とする要支援認定者等に訪問し、買物、調理、掃除、洗濯等の家事援助ができる「宮代町認定ヘルパー」の資格を取得できる講座です。

募集期間 6月3日(月)～14日(金)

日時 7月1日(月)、2日(火)、3日(水) 9時～16時 (最終日は16時30分まで)

場所 進修館小ホール

定員 20 名 (先着順)

受講要件 3 日間の研修を受講できる町内在住の方

修了要件 3 日間で合計 18 時間の研修を全て履修すること

費用 無料 ※ テキスト代 (税込 1,404 円) のみ実費負担

申込 ホームページからダウンロードまたは、担当窓口、宮代町社会福祉協議会窓口で配布する申込書を期間内に担当窓口へ持参、郵送、ファックス(34・3396)、電子メール(kaigo@town.miyashiro.saitama.jp)にて提出。



いきいきプラザ参加者募集

申・問 高齢者支援担当
34・1111 内線 382、384

役場1階
6番窓口

立つ・歩く・座る を楽に!

うごける体づくりはじめませんか

▼「いきいきプラザ」は一般町民の方(サポーター養成講座受講生)と理学療法士、運動指導員が協力して体操の指導を行う介護予防教室です。全12回の連続講座で「体操」「体力測定」「口腔体操」「健康ミニ講話」を行います。特に、「いきいき百歳体操」を行うことで、日常生活(立つ・歩く・座る・持つ)に必要な筋力アップを目指します。

定員 10 名 (先着順)

対象 町内在住の65歳以上の方で、医師から運動を制限されていない方。(要介護1～5の方は対象外です)

費用 参加費(保険料)600円 ※初回に集金します。途中で参加できなくなっても返金できませんのでご注意ください。

※おもりバンドが必要です。お持ちでない方は、2000円



程度で購入可能です。いきいきプラザにおいて注文もできます。また、納品されるまで貸し出します。

持物 飲物、汗拭きタオル、運動のできる服装

申込 6月3日(月)から21日(金)までに電話及び窓口で申込



場	和戸公民館 1階和室	
時	12時45分～14時15分	
日 程	1回	7月3日(水)
	2回	7月17日(水)
	3回	7月24日(水)
	4回	9月4日(水)
	5回	9月11日(水)
	6回	9月25日(水)
	7回	10月2日(水)
	8回	10月16日(水)
	9回	10月23日(水)
	10回	11月13日(水)
	11回	11月27日(水)
	12回	12月4日(水)

防災コミュニティ促進事業

町民生活課

企画趣旨

防災に関する自助、共助の取り組みを進めることで、地区内のコミュニケーションを円滑にし、各地区の防災力を高めていきます。また、周辺地区や消防団等との連携も強めていきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

(1)防災・防犯マスター講座の開催

・防災・防犯力の向上を目指し、全6回のうち、3回の講座を実施しました。

第1回：自主防災組織リーダー養成講座 参加者数 23名

第2回：防災講演会 参加者数 102名

第3回：防犯フィールドワーク 参加者数 12名

(2)自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)

自主防災組織に対して、地域における自主防災活動の実施に対する経費を支援しました。

・防災資機材(テント一式、充電式チェーンソー、介助車等) 9地区

・防災コミュニティ拠点(集会所等)機能整備(ガス発電機、寝袋等) 3地区

・地区防災訓練(炊き出し訓練用材料費等) 15地区

・防災研修(AED講習会等) 2地区

・防災士資格取得 2地区2名

(3)地域防災訓練(笠原小学校)の開催準備

・10月20日の開催に向けて訓練対象地域(第3分団、第4分団)の消防団分団員及び自主防災会等から成る実行委員会を3回開催し、あわせて訓練対象地域の自主防災会に対して、地区説明会を開催しました。

(4)防災ポータルサイトの運用、防災関連団体との連携強化

・5月に開催した自主防災組織連絡協議会で自主防災組織へ簡易無線機を配布し、非常時に連携できるよう備えました。

・防災・防犯等に関する情報をメール配信、テレ玉データ放送等を通じて随時発信しました。

・災害時の情報収集のため、消防団と移動系防災行政無線を使った定期通信訓練を実施しました。

・上半期(9月末現在)の登録制メールの配信者数は1,190名です。

主な成果目標(平成28年度~令和2年度)

自主防災組織率 100% 活動実績 90%以上(年間)

地域拠点整備への取組実績 10地区(累計) 防災・防犯マスター修了者 30人以上(累計)

平成30年度の実績				令和元年度上半期の実績			
自主防災組織率	100%	活動実績	86%	自主防災組織率	100%	活動実績	86%
地域拠点整備への取組実績	11地区			地域拠点整備への取組実績	11地区		
防災・防犯マスター修了者	38人			防災・防犯マスター参加者	13人		

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地区連絡会での情報交換、防災訓練や研修会の合同開催	自主防災会 町民生活課	→									
防災・防犯マスター講座の実施、宮代町安心安全まちづくり推進事業補助金による助成	町民生活課	→									
デジタル防災行政無線の整備	町民生活課	→									

令和元年度 下半期の実施予定

(1)防災・防犯マスター講座の開催

・防災・防犯力の向上を目指し、上半期に引き続き講座を実施します。

第4回：宮代町地域防災訓練

第5回：「住まいの防犯対策」及び「よくわかる木造住宅の耐震化」

第6回：「防犯パトロールについて」、「犯罪の発生傾向と対策について」、「防火防災について」、「修了式」

(2)自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)

・上半期に引き続き、防災資機材、防災コミュニティ拠点(集会所等)機能整備、地区防災訓練、防災研修、防災士資格取得の経費に対する支援を実施します。

(3)地域防災訓練(笠原小学校)の開催

・10月20日に訓練対象地域(第3分団、第4分団)の消防団分団員及び自主防災会等から成る実行委員会を中心に地域防災訓練を開催します。この訓練には、自主防災会、消防署、消防団、災害時支援隊、陸上自衛隊等の団体が参加の予定です。

(4) 防災ポータルサイトの運用、防災関連団体との連携強化

・上半期に引き続き、災害時の情報収集のため、消防団と移動系防災行政無線を使った定期通信訓練を実施します。11月5日の緊急地震速報訓練時に各小中学校と通信訓練を実施します。

・防災・防犯等に関する情報を、防災ポータルサイト(防災ホームページ)、登録制メール、テレ玉データ放送などを通じて随時発信します。



[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [安心・安全](#) [防災](#) [その他防災](#)

子どもの命を守る防災術を開催！

[2019年9月4日] ID:12605

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



あんどうりす先生を迎えて令和元年度宮代町防災講演会を開催しました

令和元年8月31日(土)、宮代町コミュニティセンター進修館にて防災講演会を開催しました。今回の講演会は、阪神・淡路大震災での被災体験とアウトドアの知識をお持ちのアウトドア防災ガイドのあんどうりす先生をお招きし、赤ちゃんや小さいお子さんを守る方法について、お話と実技、防災対策としてLEDライトを使ったランタン作りを行いました。

当日は小さいお子さんをお持ちの保護者の方や防災に関わる自主防災組織の方など、定員を超える102名の方々に多数出席をいただきました。

まず普段の暮らしに活用できる防災対策を教えてくださいました。例えば「赤ちゃんを抱っこする際に、抱っこ紐がないときは、さらしのような長い布が一枚あると代用できます。」と、布を肩に回して胸の位置に抱っこできる方法を見せてくださいました。布を結ぶ際は、胸の位置でリボン結びにすると可愛らしく見えるんです、というアドバイスも。また、重心を上にして抱っこすると軽く感じるとのこと。「リュックも同じですので実践してみてください。」というお話がありました。バックの中に入れておきたいものとして、登山をするときに必需品となる断熱マットは「小さい子どものオムツ替え用のマットやクッションとして利用できるので、持ち歩くと便利です。」というお話がありました。また、あると便利な防災グッズとして、「防水バックが一つあればバックを利用して洗濯、バケツ代わりにもなります。」とのこと。先生が持参された防災グッズについて「マットは折り畳むことができるコンパクトのものならバックの中がかさばらないですね。」「実際に見て、触って、知ることができてよかったです。」と参加者の皆さんから好評でした。

お話の後は古武術を教えてくださいました。2人ペアになって、子どもや女性のように力がない方にも人を起こせたり持ち上げたりできる方法を体験することができました。「命に危険が迫ったときのために覚えておきたいですね。」と参加者同士お話をされていました。

最後はランタン作りです。スライドを使って作り方を教えてくださいながら、参加者の皆さんがそれぞれ思い思いの絵を描いたり、色を塗ったりと熱中して作られていました。作成が終わったら、会場内の照明をライトダウン。LEDのランタンがきれいに灯されました。

参加された方から「子どもを守るため、防災のことを知りたいと思って参加しました。とても勉強になりました。」「実際に役立つコツをたくさん聞くことができました。家族揃って参加できてよかったです。」という感想がありました。



市民、活動、地域資源の縁結び事業

町民生活課

企画趣旨

活動の創出や拡充に取り組みやすい支援策の創設と運用を進修館で行います。これにより、市民活動が活発に展開される風土を創り出します。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

- (1)まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集・共有化**
- ・窓口業務を通して、やりたいゾウ登録者等から市民活動に関する情報を収集しました。また新規等の情報について進修館のホームページ等で共有化を図りました。
- (2)やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進**
- ・やりたいゾウ登録者同士のマッチングを引き続き推進しました。
(新若、東条原、道仏1、東地区の敬老会開催時に、やりたいゾウ登録者同士のマッチングを行いました。)
 - ・広報誌等を活用し、市民団体等が地域で活躍できるよう、進修館で実施している活動等の紹介を引き続き行いました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

マッチング件数 20件（年間）

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
19件	10件

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
市民活動情報の収集と共有化	町民生活課 進修館	→									
市民活動のマッチング	町民生活課 進修館	→									

令和元年度 下半期の実施予定

- (1)まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集・共有化**
- ・窓口業務を通して、やりたいゾウ登録者等から市民活動に関する情報を引き続き収集し、新規等の情報について進修館のホームページ等で共有化を図ります。
- (2)やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進**
- ・やりたいゾウ登録者同士のマッチングを引き続き推進します。
 - ・市民団体等の地域活動支援、マッチング推進のため、宮代町地域資源発掘情報誌「みやしろPUNCH」を活用し、宮代町の人的・地域資源情報を発信していきます。
- (3)進修館を活用した市民活動支援**
- ・進修館を活用し、多種多様な市民活動を発揮していただく場として、「進修館百貨店」を実施します。また進修館を活用し、芸術文化活動により進修館の魅力を発信する市民活動を支援するため「進修館チャレンジ」を実施します。

上手に使う集会所事業

町民生活課

企画趣旨

集会所の利活用を後押しすることで、地域の中で顔の見える人と人のつながりを形成し、地域コミュニティの活性化を目指します。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

<p>(1)集会所情報の共有化</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮代町における集会所の活用事例や先進的な取り組み（地域敬老会・地域交流サロンなど）について、多くの地区・自治会で情報を共有できるよう、地区連絡会等の機会を通じて、区長・自治会長へ引き続き情報提供しました（地域敬老会 11 件、地域交流サロン 22 件）。 <p>(2)集会所の有効活用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 集会所をイベント等で活用しやすくするために、区長会や地区連絡会において備品貸出の周知を引き続き行いました。 <p>(3)集会所の拠点化に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるように、修繕等のための支援として引き続き集会所整備事業補助金の交付を行いました。（8 集会所：1,346,000 円 エアコン改修工事、屋根改修工事など）

主な成果目標（平成 28 年度～令和 2 年度）

集会所等を活用したマッチング事業数 5 事業（年間）

平成 30 年度の実績	令和元年度上半期の実績
5 事業	5 事業

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地域情報共有化に向けた支援	町民生活課 進修館	→									
地域と市民団体の活動のマッチング	町民生活課 進修館	→									
集会所の拠点化に向けた支援	町民生活課	→									
市民団体や、やりたいゾウ登録者等を集会所へ派遣	町民生活課 進修館	→									

令和元年度 下半期の実施予定

<p>(1)集会所情報の共有化</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮代町における集会所の活用事例や先進的な取り組み（地域敬老会・地域交流サロンなど）について、多くの地区・自治会で情報を共有できるよう、地区連絡会等の機会を通じて、区長・自治会長へ引き続き情報提供します。 <p>(2)集会所の有効活用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 集会所をイベント等で活用しやすくするために、区長会や地区連絡会において備品貸出の周知を引き続き行います。 <p>(3)集会所の拠点化に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるように、修繕等のための支援として引き続き集会所整備事業補助金の交付を行います。
--



[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [施設情報](#) [交流](#) [集会所](#)

集会所一覧

[2019年6月6日] ID:309

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



(1) 集会所

	集会所名	所在地	管理地区・自治会	地区外 利用の 可否	コミュニ ティハウ ス認証
1	東集会所	東410-1	東地区自治会		
2	中寺集会所	東122-1	中寺地区		
3	中集会所	中109	西地区 前原地区		
4	金原集会所	金原43	金原地区自治会		
5	逆井集会所	逆井120	逆井地区		
6	山崎集会所	山崎243	山崎地区	可	
7	宿集会所	山崎309	宿地区		
8	西原集会所	西原284	西原地区		
9	西原団地集会所	西原505	西原団地自治会		
10	藤曽根集会所	姫宮117-3	藤曽根地区		
11	姫宮集会所	姫宮373-1	姫宮自治会		
12	姫宮南団地集会所	東姫宮2丁目11-24	姫宮南団地自治会		
13	姫宮北団地集会所	東姫宮1丁目9-6	姫宮北団地自治会		
14	川端集会所	川端3丁目13-27	川端1区自治会 川端2区自治会 川端3区自治会	要相談	
15	宮東集会所	宮東650-1	柚の木1区自治会 柚の木2区自治会		
16	松ノ木島集会所	宮東878	松ノ木島自治会		
17	内野集会所	宮東373-1	内野地区		
18	若宮集会所	中島386	若宮自治会		
19	中須集会所	中島94	中須地区		
20	道仏集会所	道仏231	道仏1区自治会 道仏3区町内会	可	
21	新道集会所	中央2丁目9-3	笠原2丁目町会 新道第1町会 新道2区町会 新道3区町会 宮代1-1町会 宮代1丁目第2町会 中央1 中央第二町会	可	
22	切戸会館	百間1丁目3番地	切戸地区町内会		
23	弁天会館	百間2丁目6-1	桜木町 弁天町		
24	蓮谷集会所	百間1041	蓮谷		
25	辰新田集会所	本田4丁目8-13	辰新田町内会		
26	学園台集会所	学園台2丁目12-1	宮代学園台自治会		
27	須賀上集会所	須賀1196-4	須賀上	可	
28	須賀集会所	須賀1125-1	須賀下地区 金剛寺地区自治会		

29	須賀島集会所	学園台1丁目17-13	須賀島地区	可	
30	東桑原集会所	東桑原367	東桑原1区自治会 東桑原2区自治会		
31	西桑原集会所	西桑原660	西桑原島地区 西桑原中通1地区 西桑原新中通地区 西桑原新田地区 西桑原深戸		
32	国納集会所	国納260-4	国納南地区 国納北地区	可	
33	宮代台集会所	西桑原1202	宮代台自治会		
34	和戸宿集会所	和戸3丁目10-6	和戸町内会(和戸丁目 全域)		
35	沖の山集会所	和戸944-3	沖の山本田地区 沖の山新田地区	可	
36	八河内集会所	国納809	八河内		
37	桃山台自治会館	和戸2103-385	桃山台自治会	不可	
38	百間集会所 (百間公民館内)	百間5丁目1-29	旭町1 旭町2町内会 稲荷町1区 稲荷町2区	可	

(2) 集会所的に使用している建物

	建物の名称	所在地	管理地区・自治会	地区外 利用の 可否	コミュニ ティハウ ス認証
1	一庵坊	百間6丁目	川島一区 川島2区 新若	可	

※リンクの貼られているところ(青字になっているところ)をクリックすると、それぞれの情報ページへ移動します。

お問い合わせ

宮代町役場町民生活
課地域振興担当
電話: 0480-34-1111
(代表)内線281、282
(2階15番窓口)
ファックス: 0480-34-
1093

電話番号のかけ間違いに
ご注意ください!

 [お問い合わせフォーム](#)

町民生活課地域振興担
当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[出前講座](#)

[集会所](#)

[地区・自治会](#)

[市民参加条例](#)

[宮代町民まつり](#)

[公募制補助金制度](#)

[附属機関公募](#)

[進修館・スキップ広
場](#)

人権尊重平和事業

総務課、教育推進課

企画趣旨

市民が、まちづくりへの取り組みや普段の生活の中で、互いに人権を尊重しあい、真に豊かな安心して暮らしていける社会の実現を図るため、人権尊重をまちづくりの基本に据えて、行政と市民が一体となって取り組んでいきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

(1)人権教育研修会の実施	
・正しい人権感覚を養うため、地域住民や教職員を対象に研修会を開催しました。	
人権教育推進協議会研修会	6月21日 進修館小ホール
教職員人権教育研修会	8月22日 町立図書館ホール
(2)人権出前講座の実施	
・出前講座のメニュー「みんなで学ぼう身近な人権」の申請はありませんでした。	
・講座の内容は随時更新しています。	
(3)男女共同参画セミナーの実施	
・男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議において、セミナーの開催について1月の開催を目指し、6月から検討しています。	
(4)平和パネル展、平和啓発事業の実施	
・7月17日から8月10日の期間に平和パネル展を図書館ロビーにて開催しました。	
・平和啓発事業として、7月27日に小中学生が出演する朗読劇「私たちと原爆」を図書館ホールで上演しました。	

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

住民意識調査のまちづくり満足度向上「人権擁護、男女共同参画の取組み」について40%

平成26年度 住民意識調査	令和元年度 住民意識調査
22.6%	20.8%

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
人権教育研修会、出前講座の実施	総務課 教育推進課	→									
男女共同参画セミナーの実施	総務課	→									
平和パネル展、平和啓発事業の実施	総務課	→									

令和元年度 下半期の実施予定

(1)人権教育研修会の実施	
・正しい人権感覚を養うための研修会を開催します。	
(2)人権出前講座の実施	
・出前講座のメニュー「みんなで学ぼう身近な人権」を引き続き実施し、講座の内容は随時更新していきます。	
(3)男女共同参画セミナーの実施	
・男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議メンバーとともに企画し、1月の開催に向けて検討していきます。	



第26回朗読劇「私たちと原爆」を上演しました!!

[2019年8月9日] ID:12354

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



朗読劇「私たちと原爆 ～わすれてはならないあの日～」

7月27日(土)に朗読劇「私たちと原爆 ～わすれてはならないあの日～」を上演しました。

この朗読劇では、小学校2年生から中学校3年生までの児童・生徒14人が、広島・長崎の原爆投下の日の人々の思いを、来場した多くの方々に語り伝えました。

参加した児童・生徒たちは、上演が終わった後、ホッとした表情で「練習より大きな声が出せました」「灯籠流しのシーンは、練習よりみんなの気持ちがひとつになってできた」「来年も参加したいです」と笑顔で話してくれました。

また、来場した方からは「戦争の愚かさ、忘れないことの大切さを思い出す機会になりました」「子供たちの朗読には感動を覚えました」「戦争を知らない私たちも、次の時代の子供たちに伝え続けなければと思いました」等、多くの感想をいただきました。



お問い合わせ

宮代町役場総務課人権・男女共同参画担当

電話: 0480-34-1111
(代表)内線210(2階10番窓口)

ファックス: 0480-34-7820

電話番号のかけ間違いにご注意ください! ——

[お問い合わせフォーム](#)

宮代型観光推進事業

産業観光課

企画趣旨

宮代町の立地特性、資源を活かした宮代型の観光事業を展開し、交流人口の増加、町内産業の活性化に結びつけていきます。個々の資源の魅力を多面的な視点から引き出し、組み合わせ、宮代町ならではの事業を展開していきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施（主なもの）	
・田植え体験（5月～6月）	参加者 1,120人
・稲刈り体験（9月）	参加者 70人
・ラベンダー摘み取り体験（6月）	参加者 32人
・ブルーベリー摘み取り体験（7月～8月）	参加者 321人
・ほっつけ農遊塾（9月）	参加者 7人
・野菜収穫体験の実施（6月）	参加者 70人
・ハーブ講座、料理講座の実施（5月～9月）	参加者 69人
・ハーブのある暮らし講座（5月～8月）	参加者 54人
・畑で婚活の実施（6月、9月）	参加者 52人
・絵本で遊ぼう（4月、6月、8月）	参加者 84人
(2)みやしろまるごと観光情報の発信	
・観光プログラムの主な実施主体から、半年間の事業予定情報を収集し、「みやしろまるごと観光カレンダー」として観光情報紙「宮代い～ね!」第17号を発行して情報を発信しました。29,000部（8月）、町外へポストイング 24,400部（配布先：春日部市、越谷市、白岡市、杉戸町の一部）	
(3)「つながり作りイベント和e輪e」の開催	
・町内の素敵な場所、物、人を結びつけ、観光資源を発掘、創造し、町の内外から参加者を募る第6回和e輪eを開催するため、新たな企画づくりに向け実行委員会活動をスタートさせました。	

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

町外からの観光事業参加者数 年間 10,000人

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
およそ 16,370人	1,439人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新しい村グリーンツーリズム事業の実施	新しい村	→									
観光プログラム実施主体連絡会の創設	産業観光課	→									
みやしろまるごと観光情報の発信	民間主体 産業観光課	→									

令和元年度 下半期の実施予定

(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施（主なもの）	
・稲刈り体験の実施（10月）	
・野菜収穫体験の実施（11月）	
・ハーブ講座、料理講座の実施（10月～3月）	
・畑で婚活の実施（11月、1月、2月）	
・絵本で遊ぼう、陶芸講座（10月、12月、1月）	
(2)みやしろまるごと観光情報の発信	
・「宮代い～ね!」第18号を発行して、町内の観光情報を発信します。29,000部。（3月） 町外へポストイング 24,000部。（配布先：春日部市、久喜市、白岡市、杉戸町など）	
(3)「つながり作りイベント和e輪e」の開催	
・宮代の人、物、場所を観光資源として、町の内外からの集客を目指す「つながり作りイベント和e輪e」を開催します。（2月～3月）	

新しい村の遊び方、伝えます

ほっつけ農遊塾 2019

新しい村の遊び方って・・・？

遊んで学べる農業体験講座を全8回で開催します。

新しい村には遊具や乗り物がありません。

昔ながらの手で植える田植や、水路でざりがにつり、野菜の収穫に手刈り稲刈りと、自然の中で過ごす事、それが新しい村の楽しみ方です。

敷地内にはホッツケ田、山崎山、集落農園、用水路などがあり、四季折々の風景が直接感じることができるのも新しい村の魅力です。講座では新しい村での遊び方、収穫体験や食育など、普段の生活では味わえない体験をしていきます。

どこか懐かしい風景の中で、あなたの「楽しい」をみつけてみてください。

(募集内容) 全8回参加の講座です 開始時間 9:30~11:30

第1回 3月24日(日) じゃがいも植え付け 他	第2回 6月2日(日) 田植体験 さつまいもの植付け	第3回 7月7日(日) じゃがいも収穫 さつまいも畑の草取り	第4回 7月28日(日) ブルーベリー摘み取り 田んぼの草取り
第5回 9月15日(日) 秋の味覚狩り	第6回 10月6日(日) 稲刈(ぬかがまご飯の 昼食付)	第7回 11月17日(日) さつまいも収穫 お米の脱穀・他	第8回 12月8日(日) わら細工 修了式

集合場所
参加費

新しい村

1名16,000円(8回分・2歳未満無料)

収穫したお米玄米5kg付(参加者有料分のみ)

※第1回の開催日に徴収します。

途中参加の場合でも返金は出来ませんのでご了承ください。

対象
募集人数

家族またはグループ(2~6名) お一人様での参加も可

20組(先着順) 最少催行人数10名

※小学生以下は保護者の申込が必要となります。

お申込

お電話(0480-48-6560・9:00~17:00・月曜定休)

または新しい村HPにてお申込受付中~3月5日まで。

お申込み後、郵送で当日の詳細をお送りいたします。

※天候等の状況で一部変更する場合がございます。

前回の様子



宮代町 農のあるまちづくり
株式会社 新しい村 農の家

〒345-0824 埼玉県南埼玉郡宮代町字山崎 777-1

TEL



宮代町の魅力推進事業（里山体験事業）

町民生活課

企画趣旨

宮代町の美しい風景や緑豊かな環境を守り、さらに観光資源として活用することで「交流人口」さらには「宮代ファン」を増やしていきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

五楽体験事業として、山崎山自然観察会やツリークライミング、ホテルの観察会といったイベントを行いました。また、桜に親しみやすい環境を整え、宮代町の桜のファンを拡大するため、桜の写真コンテストや樹木管理を実施しました。

(1)里山五楽体験事業の実施

・五楽体験事業（宮代の豊かな自然環境を体の五感全てを使って楽しんでいただく事業）を月1回程度で実施しました。

- 4月14日 春の野草観察会「野草の天ぷらを味わい、春を食す」 38名
- 5月19日 山崎山ツリークライミング 32名
- 6月15日・16日 ホテルの夕べ観賞会 750名
- 7月27日 第5回宮代こども昆虫博士検定 7名
- 8月3日 スーパーナイトハイク「夜の生き物観察会」 90名
- 9月15日 秋の野草観察会 30名

(2)みやしろ桜応援団

・宮代の美しい桜を多くの方に知っていただくため、桜の写真コンテストを実施し、22名の方から53作品の応募をいただきました。また、受賞作品の役場内掲示・広報掲載などを行い、宮代の美しい桜をPRしました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

里山体験事業参加者数1,000人（年間） 町外参加者率50%以上

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
里山体験事業参加者数 2,402人、町外参加者率 60.4% 町外参加者数 1,451人	里山体験事業参加者数 947人、町外参加者率 66.6% 町外参加者数 631人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
里山五楽体験事業	環境保全団体、町民生活課	→									
みやしろ桜応援団	環境保全団体、町民生活課	→									

令和元年度 下半期の実施予定

(1)里山五楽体験事業の実施

下記の五楽体験事業を実施し、上半期に続いて宮代町の魅力の発信を行います。

- 10月27日 トラスト祭
- 11月17日 クラフト体験教室～里山の恵みでつくろう～
- 12月15日 冬の自然観察会&里山クリスマスリース作り
- 1月19日 冬の自然観察会&よしず作り
- 2月8日 トラスト一斉共同保全活動
- 2月16日 冬の生き物を観察しよう
- 3月15日 春の野草観察会

(2)みやしろ桜応援団

下記の事業を実施します。

- ・桜ライトアップ ...笠原地区・商工会館横の桜並木の開花時期に合わせてライトアップし、ここでしか見られない、桜の風景を演出します。
- ・ふるさとキレイ大会 in 宮代 ...町内の小中学生を主なメンバーとする「MIYASHIROエコスターズ」と連携し、桜並木周辺の清掃活動を行います。



2019 山崎山ツリークライミング～五楽体験事業～

[2019年5月22日] ID:11853

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



山崎山ツリークライミングを行いました

5月19日(日)、さいたま緑のトラスト保全第5号地に指定されている山崎山でツリークライミングを行いました。通算で10回目となるこのイベントは、毎年キャンセル待ちが出るほどの人気です。今回は子どもから大人まで30名の方が参加しました。



ツリークライミングジャパン公認インストラクターの柴山さん、柴山さん(きのこ先生)、宮本さんのご指導のもと、木登り用具を装着していきます。その後、木登りのための準備体操を参加者みなさんで行い、「イヌシデ」の木に登ります。



ロープを使った登り方の説明の後、自分たちの力でロープを上手く扱いながら登り始めます。雑木林の木漏れ日や風を感じたり、ツリーボートの上で横になったりなど、思い思いにツリークライミングを楽しんでいました。



見上げるほど高い場所まで登った参加者からは、山崎山の森の中を吹き抜ける爽やかな風を受け、登った人にしかわからない風景を眺めて、「気持ちいいなあ」と歓声を上げていました。



最後にインストラクターから、参加者の皆さんに木登りをした証明書が授与されました。併せて、森や自然の大切さ、山崎山を管理している人たちへの感謝の気持ちについて、お話がありました。

参加者の方々は普段と違った視点で山崎山の自然の美しさ、楽しさを満喫し大満足の様子でした。

市民の活動をつなぐインターネット放送局

総務課

企画趣旨

宮代町内で行われているスポーツ活動や文化活動、学校行事、行政情報、議会情報、商業情報等を動画で発信します。これにより、町内の人には相互刺激、連携、新たな発見を促し、町外の人には町の魅力を知ってもらうことで活性化につなげることを目的とします。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【一部未完了】

<p>(1)町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員などによる動画の制作・発信)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町のイベントや地域の出来事(まこも馬づくり、消防学習体験等)をユーチューブで配信しました。 ・地域の情報を充実させるため、日本工業大学と連携し、宮代町民まつりの告知動画を制作しました。 <p>(2)見てもらうための動画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特派員の定例会(月1回)終了後に、特派員同士の自主勉強会を実施しスキルアップを図りました。 ・動画の初めと終わりに挿入するクレジットタイトルを修正、ロゴデザインを新調することにより、視聴者に親しみやすい番組・動画づくりを行いました。 ・スマートフォンで気軽に撮影・投稿する新しい特派員制度について検討しました。 <p>(3)宮代町インターネット放送局の認知度を高める取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放送局動画の視聴が増えるよう、町広報6月号にて特集記事を掲載し、改めてインターネット放送局や動画の視聴の仕方を周知しました。 ・町のイベントが事前に周知できるよう、各課に積極的な情報提供依頼をしました。
--

主な成果目標(平成28年度～令和2年度)

視聴回数 25,000回(年間) 動画配信 50本を維持(年間)

平成30年度の実績		令和元年度上半期の実績	
視聴回数	20,876回	視聴回数	8,210回
動画配信	103本	動画配信	18本

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
特派員による動画の制作、ウェブサイトを通じた発信	総務課	→									
新たな視聴者の獲得策の検討、実施(随時)	総務課	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
財源確保の取組みの検討	総務課	→									

コンテンツ：情報サービスにおける情報内容
ウェブサイト：ホームページのこと

令和元年度 下半期の実施予定

<p>(1)町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員などによる動画の制作・発信)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町のイベントや地域の出来事、またイベントの告知動画などをユーチューブで配信します。 ・地域の情報を充実させるため、日本工業大学及び宮代高校との連携を図ります。 <p>(2)見てもらうための動画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特派員のスキルアップを目的に、民間の動画制作会社の協力をいただき、動画編集・取材方法等の講座を開催します。 ・毎月の定例会時に、特派員同士の勉強会を実施し、スキルアップを図ります。 <p>(3)宮代町インターネット放送局の認知度を高める取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット放送局の認知度を高めるため、町内で開催されるイベントへのブース出展を行い、目に見える対面のPR活動や動画の視聴方法の案内を行います。 ・進修館事業とタイアップし、イベント来場者へ積極的なPRを行います。
--

宮代町の魅力を世界中へ発信中！

宮代町インターネット放送局



新回ゴ誕生!!!

MTV
Miyashiro TV

1 親子ふれあひあそび
再生回数 4,433 回



- 第 2 位 袋つまみのブローチ作り
- 第 3 位 宮代町弓道連盟 稽古始め
- 第 4 位 だれでも参加ライブ
- 第 5 位 笑いヨガ体験
- 第 6 位 げんきっ子 クリスマス会
- 第 7 位 世界のすうぶ屋さん
- 第 8 位 「みやしろで育てよう」
モデルオーディション
- 第 9 位 おとなの体力テスト
- 第 10 位 げんきっ子の日 こいのぼり作り

平成30年度再生数の多い動画

Best
10

- 活動 ●
 - ・日本工業大学との連携
 - ・宮代高校放送部との連携
 - ・CM 作り講座（日本工業大学、SKIP シティとの連携） など

- 実績 ●（直近3年間）
 - 累計本数：約 300 本
 - 総再生回数：約 7 万回
 - 特派員：9 名（令和元年5月現在）

日本工業大学との連携

情報工学科の学生「日工大通信員」による動画制作が行われています。

- ・宮代町民まつりの PR 動画
 - ・宮代おひなまつり 2019 の紹介動画
 - ・積木でクリスマス取材動画
- また、授業に特派員数名が参加しました。

これまでの活動・実績

インターネット放送局とは
インターネット放送局は、宮代町内で行われているスポーツ活動や文化活動、学校行事、行政情報、議会情報、農商工業情報等を動画で発信しています。撮影から編集に至るまで、町民ボランティアの皆さんが『特派員』として参画し、町の魅力を広く発信していく、住民参加型の新しいスタイルを実現している町ならではの取り組みです。

問 広報担当 34・1111 内線 207、208（役場 2 階 9 番窓口）

動画制作のご依頼受付中！

イベントの告知・宣伝・記録用の動画を特派員が撮影に行きます。イベント等の主催者様、どうぞお気軽にお声掛けください。撮影した動画は、YouTube で公開します。※営利目的は除く

ご意見お待ちしております！

「こんな動画が見たい」「あのイベントの取材をして欲しい」などのご意見がありましたらお寄せください。

問合 進修館 33・3846
メール info@shinsyukan.or.jp

みんなで子育て！こども未来事業

子育て支援課

企画趣旨

子育て新施設「宮代町子育てひろば」を拠点に子育ての輪を広げ、地域で子育てを応援する環境をつくります。宮代町の子育て環境を充実させ、町外からの子育て世代流入を図ります。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

- (1)子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよっ」の運用
 - ・特集記事や子育てコラム、フェイスブックなどで、子育て情報やイベント情報を発信しました。
 - 4月特集「子どもと一緒に土いじり」8月特集「こんなところだよ。子育て支援センター」
- (2)「みやしろで育てよっ」の周知
 - ・子育てひろばイベント時のチラシ配布や、ホームページ掲載時期に「みやしろで育てよっ」を周知しました。
- (3)子育ての輪を広げる取り組み
 - ・フェイスブックやライン@などを活用し、子育てひろばの事業に参加し、関わるができるよう情報発信しました。(ライン@311人登録)
- (4)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業等の開催
 - ・三世代交流事業をさわやかクラブ連合会とともに実施しました。
 - 6月29日(土)まこも馬づくり 37人参加
 - ・利用者が企画に参加するイベントを実施しました。
 - はぐはぐの会、双子の会 5月、6月、9月開催 のべ23人参加

主な成果目標(平成28年度～令和2年度)

子育てひろば利用者 25,000人(年間) 子育て支援センター2か所利用者 10,000人(年間)

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
子育てひろば利用者 31,780人	子育てひろば利用者 15,649人
子育て支援センター利用者 6,776人	子育て支援センター利用者 3,390人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		R1		R2				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
子育て応援ウェブサイトの制作	子育て支援課	→												
子育て応援ウェブサイトの運用	子育て支援課	→												
利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業、ボランティアの育成講座等の開催	子育て支援課	→												

令和元年度 下半期の実施予定

- (1)子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよっ」の運用
 - ・特集記事や子育てコラム、フェイスブックなどで、子育て情報やイベント情報を発信します。
 - 12月特集「スマホを持って撮影に出かけよう。」
- (2)「みやしろで育てよっ」の周知
 - ・子育てひろばイベント時のチラシ配布や、SNSの活用などによりウェブサイトの周知を行います。
- (3)子育ての輪を広げる取り組み
 - ・SNSを活用し子育て世代のネットワークを作り、子育てひろばでの事業の企画などに関わるができるしくみを作ります。
- (4)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業等の開催
 - ・利用者が企画に参加するイベントや三世代交流事業を実施します。
 - 10月11日(金)利用者が講師となりハロウィンカード作り
 - 12月14日(土)門松づくり
 - 3月中旬 紙トンボづくり

みやしろで育てよう

HOME

こんな時どうする？

制度

施設

子育てマップ

特集

コラム

メニュー閉じる

特



みやしろ定住促進作戦

企画財政課

企画趣旨

町内の住宅団地内では高齢者だけの世帯や高齢者の独居世帯が増えるとともに、空き家、空き部屋も増加傾向にあります。こうした市街地の資源を活用して、子育て、介護が必要なUターン世代、交流イベントで獲得した「宮代ファン」を誘引し定住人口を増やしていきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

- (1) 定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発信**
- ・移住者インタビューを深掘りした特集記事「暮らシロ」と、宮代町での住み方を提案する特集記事「宮代暮らし」、町の魅力を伝える記事を制作し、定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」で発信しました。
 「暮らシロ」1件『自然が身近にある心地よさ』、「宮代暮らし」1件『里山』
 その他記事2件『ハーブで癒しのひとときを』『みやしろパン日和』
 - ・おすすめ記事の並び順やスマートフォンでの画像表示サイズなどの微修正を行い、宮代町に興味を持った移住希望者が、必要な情報にスムーズにたどり着けるようなサイトにしました。
- (2) みやしろ初めてツアーの実施**
- ・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設などを案内するツアーを実施しました。
 1件（東京都）
- (3) 横断的な情報発信**
- ・他課所管の「働く」、「育てる」をテーマとしたウェブサイト「宮代で働こっ」、「みやしろで育てよっ」と連携し、それぞれのサイトの特集記事を「みやしろで暮らそっ」で共有し情報発信しました。
 - ・ふるさと納税のお礼状に「みやしろで暮らそっ」をPRするチラシを同封し発送しました。
 - ・町外からの参加者が多い町民まつりなどのイベント会場や町内不動産会社、近隣公共施設、駅広報スタンドで「みやしろで暮らそっ」をPRするチラシを配布しました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

サイトアクセス数 20万件（年間） ツアー参加 20件（年間）

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
サイトアクセス数 16.7万件	サイトアクセス数 8.4万件
ツアー参加 7件	ツアー参加 1件

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度											
		H28		H29		H30		R1		R2			
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下		
定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」の運営、バージョンアップ	サイト運営会社	→											
みやしろ初めてツアーの実施	企画財政課	→											
横断的な情報発信	サイト運営会社 企画財政課	→											

Uターン世代：子育てや親の介護などで故郷に戻ることを考え出す世代

令和元年度 下半期の実施予定

(1) 定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発信

- ・移住者インタビューと、宮代町での住み方を提案する特集記事、町の魅力を伝える記事を制作し、定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」で発信します。

(2) みやしろ初めてツアーの実施

- ・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設などを案内するツアーを実施します。

(3) 横断的な情報発信

- ・他課所管の「働く」、「育てる」をテーマとしたウェブサイト「宮代で働こっ」、「みやしろで育てよっ」と連携し、それぞれのサイトの特集記事を「みやしろで暮らそっ」で共有し情報発信します。
- ・ふるさと納税のお礼状に「みやしろで暮らそっ」をPRするチラシを同封し発送します。
- ・町外からの参加者が多いイベント会場や、駅広報スタンドで「みやしろで暮らそっ」をPRするチラシを配布します。



みやしろで暮らそっ



遊び



暮らし



お店



自然



施設



イベント



初めてツアー

[みやしろで暮らそっ](#) > [移住者インタビュー](#) > 自然が身近にある心地よさ



自然が身近にある心地よさ

移住者インタビューVol.5 “こどもじかん”を大切にスローライフを楽しむ

2019.09.24



大西さんファミリー
2014年に移住 東京都出身

宮代ファーマーズタウン推進事業

産業観光課

企画趣旨

市民農園やガーデニングの観光資源化を進め、町民はもとより町外からも農に親しむ人口を増やすことで、地域経済の活性化に結びつけるとともに、遊休農地の解消を狙いとします。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

- (1)認定市民農園開設支援**
 ・引き続き市民農園の補助制度の周知について、農業委員や農地利用最適化推進委員に図るとともに、6月に開催する農家組合長会議でPRを行いました。
- (2)既存認定市民農園の運営支援**
 ・新しい村の認定市民農園「結の里」の稼働率は100%です。引き続き適切な管理を行います。
- (3)市民農園応援フェアの開催**
 ・市民農園での作物作りを応援するために、新しい村において4月27日～5月6日にかけて「春の苗物市」を開催しました。4月27日、28日には、生産者によるお客様への対面での農作業アドバイスを行い、また、28日は、生産者による「9種のハーブで作るキッチンガーデン講座」を開催しました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

認定市民農園利用率 100%

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
100%	100%

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
認定市民農園開設支援	産業観光課	→									
既存認定市民農園の運営支援	産業観光課	→									
応援フェアの開催	新しい村	→									
市民農業大学事業への支援	産業観光課	→									

ファーマーズタウン:市民農園やガーデニングなどで土に親しめるまち

令和元年度 下半期の実施予定

- (1)認定市民農園開設支援**
 ・市民農園の補助制度について、農業委員や農地利用最適化推進委員に周知を行います。
- (2)既存認定市民農園の運営支援**
 ・1月に新しい村の認定市民農園「結の里」利用者を対象に、地元農家の方を講師とした菜園勉強会を開催します。また、引き続き「結の里」の稼働率100%を維持して適切な管理を行います。
- (3)市民農園応援フェアの開催**
 ・市民農園での作物作りを応援するために、新しい村において、村の収穫祭や生産者土曜市を開催し季節に応じた野菜苗の販売や必要な資材等の販売を対面販売で行います。また、毎月町内農家の方を講師とした園芸教室を開催し、農に親しむ人口増に努めます。

集落農園 結の里

[ホーム](#) > [農体験](#) > 集落農園 結の里

農業体験講座
を見る

集落農園 結の里
を見る

設備も充実！ 宮代型の市民農園

新しい村の敷地内にある集落農園「結の里」は、個人で借りられる宮代型の市民農園です。四季折々の自然に包まれた心安らく農園です。

都心からも近いので、町内の方だけでなく町外の方にも週末のピクニック気分でお出でいただき、ご家族で農園ライフをお楽しみいただけます。

パパは畑仕事、ママは買い物、子どもたちはザリガニ釣り。それぞれが村の中の一番好きな所で過ごす週末の楽しみ方も素敵です。

農機具の無料貸し出しやシャワー室の利用も出来るので、遠方からでも気軽にご利用ください。

また、集落農園ならではの畑友達との交流もぜひ！



区画	全67区画
利用期間	31年4月～翌年3月まで
契約金額	30㎡(1区画) 年間 14,000円+互助会費1,000円(契約月により利用料の変更あり)
利用規約	<p>結の里では、以下を含めた集落農園「結の里」運営規則がございます。</p> <p>◆結の里の目指すべき目標◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「農」のあるまちづくりの理念(注1)を理解し実行する ◎「農」を楽しむと共に自らの心をも耕し、「結の里」の一員となる ◎「農」を生かした暮らしを創造する <p>注1)</p> <p>宮代町の「農」の原風景を残しつつ、地消地産を推進する。 「農」を通して、地域コミュニティを再生する。 「農」を媒介として「新しいコミュニティ」を創造する。</p>
設備	専用水場、無料農機具、共用型休憩室、トイレ、シャワー室
申込について	若干名 募集中 (2019年5月14日現在)
お問い合わせ	新しい村 農の家 TEL. 0480-36-3441 (月曜日定休)

利用者様に聞いてみました！



道仏土地区画整理周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

新たな流入人口の受け皿となる市街地として整備されている道仏土地区画整理地を中心とし周辺道路等を含む事業として整備を行います。なお、各都市計画道路は、道仏土地区画整理地にアクセスし住宅地としての機能を高めるだけでなく、周辺市街地間のアクセスや駅間のネットワークを構成する重要な路線となります。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【一部未完了】

(1)土地区画整理事業

- ・分納徴収分の清算業務を行うとともに、組合解散に向けて手続きを進めました。

(2)(都)春日部久喜線(町道第12号線)

- ・用地買収に係る交渉や道路改良工事を継続して行いました。

主な成果目標 (平成28年度～令和2年度)

宅地の利用開始 100% 平成28年度達成済

住民意識調査のまちづくり満足度向上「市街地」について 60%

平成26年度 住民意識調査	令和元年度 住民意識調査
45.3%	49.4%

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
土地区画整理事業	組合	→									
(都)春日部久喜線(町道第12号線)	まちづくり建設課	→									
(都)宮代通り線		→									
(都)新橋通り線	埼玉県	→									
姫宮落川沿い道路拡幅工事(区画整理関連)	まちづくり建設課							→			
公園整備2か所		→									
上下水道管の布設替え		→									

令和元年度 下半期の実施予定

(1)土地区画整理事業

- ・引き続き、分納徴収分の清算業務を行うとともに、組合を解散するための総代会を開催します。

(2)(都)春日部久喜線(町道第12号線)

- ・用地買収に係る交渉や道路改良工事を継続して行います。

東武動物公園駅西口周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

東武動物公園駅西口地区では、東武鉄道杉戸工場跡地の土地利用転換にあわせて、土地区画整理事業を実施するとともに、東武動物公園駅西口駅前通り線や中央通り線を整備し、商業の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【一部未完了】

<p>(1)(都)中央通り線(町道第91号線)整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地買収に係る交渉を継続して行いました。 <p>(2)(都)東武動物公園駅西口通り線整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(都)中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要となる権利者との用地交渉を継続して行いました。
--

主な成果目標 (平成28年度～令和2年度)

住民意識調査のまちづくり満足度向上「市街地」について 60%

平成26年度 住民意識調査	令和元年度 住民意識調査
45.3%	49.4%

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		R1		R2				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
都市計画道路中央通り線の整備	まちづくり建設課	→												
都市計画道路東武動物公園駅西口通り線の整備	まちづくり建設課	→		→										

令和元年度 下半期の実施予定

<p>(1)(都)中央通り線(町道第91号線)整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地買収に係る交渉を継続して行います。 <p>(2)(都)東武動物公園駅西口通り線整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(都)中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要となる権利者との用地交渉を継続して行います。
--

東武動物公園駅東口周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

東武動物公園駅東口地区では、地元協議会が主体となって整備エリアや整備手法等の検討を進め、駅前広場の整備や東武動物公園駅東口通り線沿線の商店街の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。また、検討に当たっては、埼玉県（杉戸県土整備事務所）及び杉戸町と連携・協力し、一体的なまちづくりを目指します。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【一部未完了】

(1)事業協力
・駅前通り線の街路事業について、施行者である埼玉県から依頼を受けて物件補償調査及び用地交渉等、を行いました。
(2)権利者の事業に対する合意形成
・個別事業説明を随時行い、協議会を開催しました。
・事業に必要となる補助金を確保し、用地交渉を行いました。

主な成果目標（平成 28 年度～令和 2 年度）

住民意識調査のまちづくり満足度向上「市街地」について 60%

平成 26 年度 住民意識調査	令和元年度 住民意識調査
45.3%	49.4%

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		R1		R2				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
協議会の開催(用地物件補償・事業手法等の検討)	地元協議会	→		→										
協議会への参加(権利者の事業に対する合意形成)	まちづくり建設課	→		→										
事業認可に必要となる調査設計の実施	まちづくり建設課	→		→										
事業認可手続き	まちづくり建設課			→										
事業実施(用地物件補償)	まちづくり建設課					→								

令和 3 年度から整備実施

令和元年度 下半期の実施予定

(1)事業協力
・駅前通り線の街路事業について、施行者である埼玉県から依頼を受けて物件補償調査及び用地交渉等、を引き続き行います。
(2)権利者の事業に対する合意形成
・引き続き個別事業説明を随時行います。
・事業に必要となる用地交渉を引き続き行います。

まちなか起業創業支援事業

産業観光課

企画趣旨

宮代マルシェ（市場）を定期開催し、町内外から起業を志す人材を呼び込みます。合わせて、マルシェの独立したウェブサイト構築し、出店者の募集とマルシェ開催の告知を行います。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

<p>(1)宮代マルシェの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮代マルシェ（トウブコフェスティバルvol.5）の開催に向け、実行委員会で打合せを行いました。 出店者募集を実施して、28店舗の出店が決まりました。 <p>(2) 起業支援・空き店舗対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 起業支援ウェブサイト「宮代で働こっ」は、マルシェ情報や空き店舗情報などの起業者向け情報の内容充実を図りました。 宮代町商工会と連携し、7月に全5回の創業セミナーを開催しました。宮代、杉戸、久喜、幸手、白岡、蓮田の4市2町と各商工会の合同開催で、宮代町民7名を含む31名の参加がありました。 東武動物公園駅西口駅前通り等に面する空き店舗の活用を促すため、PRを行いました。令和元年度上半期は3件の相談がありました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

起業創業支援事業による町内での起業10件（累積）

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
5件（累積）	0件

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
宮代マルシェの開催	産業観光課、 マルシェ実行委員会	—————▶									
町融資制度の見直し （開店支援制度の構築）	産業観光課 商工会	▶									
制度のPR、ウェブサイトの開設	産業観光課 商工会	▶									
起業支援・空き店舗対策 新制度の実施	産業観光課 商工会	—————▶									

令和元年度 下半期の実施予定

<p>(1)宮代マルシェの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮代マルシェ（トウブコフェスティバルvol.5）の開催に向け、実行委員会で打合せを行います。開催は令和元年11月16日を予定しています。 宮代マルシェ（里山マルシェ）の開催に向け、実行委員会で打合せを行います。開催時期は令和2年3月を予定しています。 <p>(2) 起業支援・空き店舗対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 起業支援ウェブサイト「宮代で働こっ」については、特にマルシェ情報や空き店舗情報など、起業者向け情報の内容充実を図ります。また、起業支援として3月に「月3万円ビジネス講演会」を実施予定です。
--



[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#)

宮代トウブコフェスティバルvol.5出店者募集！！

[2019年8月8日] ID:12439

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

～進修館周辺がオシャレなマルシェに早変わり！～

開催日時

令和元年11月16日(土)10:00～16:00

宮代町コミュニティーセンター進修館周辺にて

こどもと こどもに こどもが こどもも

音楽、ごはん、おやつ、ワークショップ、マーケットetc...

自然豊かな宮代町の進修館で、こどもも大人も楽しめるマルシェを開催します！宮代ならではの楽しいアクティビティも充実♪

秋の風を感じながら楽しむ特別な一日。深まりゆく秋、澄み渡った空の下、\レツトウブコ！／

詳しくは [トウブコフェスティバルホームページ](#) (別ウィンドウで開く)

みやしろで働こっ [みやしろマルシェ情報](#) (別ウィンドウで開く)



みやしろマルシェ出店者募集中！

宮代トウブコフェスティバルでは、出店者を募集しております。こどもも大人も楽しめるトウブコフェスティバルで、宮代町の魅力をあなたのお店で表してみませんか？春の訪れを感じながら、こどもも大人も楽しい一日に！レツトウブコ！

お申込みはこちらから [トウブコフェスティバル出店申込フォーム](#) (別ウィンドウで開く)

みやしろマルシェ実行委員会より

当日ボランティアスタッフ募集しています。イベント参加に興味のある方は産業観光課商工観光担当までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課商工観光担当

電話: 0480-34-1111
(代表)内線265、266
(2階14番窓口)
ファックス: 0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

障がい者の雇用創出事業

福祉課

企画趣旨

農業や商工業など様々な分野で障がい者の雇用創出に取り組み、障がい者がいきいきと働き続けることができる宮代型（地域循環型）産業を創出していきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

(1)障がい者雇用の普及啓発、就労相談	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方の就労相談においては、専門の相談機関である埼玉北障害者就業・生活支援センター等を通じて相談者の就労を図りました。 相談件数 370 件 就労者数 6 人 	
(2)障がい者就労施設等の業務確保支援	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度宮代町における障がい者就労施設等からの物品等の調達方針、及び、平成 30 年度の調達実績をホームページにおいて公表しました。 ・障がい者就労施設発注可能一覧表を作成し、町内に周知を図りました。 ・4 団体の障がい者就労施設等が運営する福祉の店を庁舎内に設置し、物品販売等の促進を図りました。 	
出店日	出店団体
月曜日・金曜日	あかりワークス姫宮
火曜日	アバンティ
月/2 回	宮代町手をつなぐ親の会
月/1 回	東ありの実館

主な成果目標（平成 28 年度～令和 2 年度）

障害者就業・生活支援センター等を通じての一般就労者 15 人

障害者優先調達推進法による町発注額 3,000 千円を維持（年間）

平成 30 年度の実績	令和元年度上半期の実績
一般就労者（累計 18 人：平成 30 年度：7 人） 町発注額 2,936 千円	6 人 ○令和元年度末に集計

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
障がい者雇用の普及啓発、就労相談	福祉課	—————▶									
障がい者就労施設等の業務確保支援	福祉課	—————▶									

令和元年度 下半期の実施予定

(1)障がい者雇用の普及啓発、就労相談	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方の就労相談においては、専門の相談機関である埼玉北障害者就業・生活支援センター等を通じて相談者の就労を図ります。 	
(2)障がい者就労施設等の業務確保支援	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者就労施設等からの調達可能物品等を庁内に周知します。 ・障がい者就労施設等が運営する福祉の店を庁舎内設置します。 ・障がい者週間に展示会を実施し、町内の団体の活動を紹介します。 	

宮代町農業の6次化推進事業

産業観光課

企画趣旨

農産物の生産・加工・販売の一体（垂直統合）化を進め、農業生産関連所得を増やし農業への若者参入や定住促進を目指します。また、商業との連携も図り地域経済の活性化を図ります。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

<p>(1)明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> 「農業振興事業の概要（元年度版）」を活用し、農家組合長会議や生産者組合会議等において補助金の周知を行いました。「明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度」の活用を提案した結果、上半期では1件の相談があり、今後事業実施に向けて、申請手続きの支援を行います。 <p>(2)町の6次化商品のPR支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 12月1日（日）に予定している宮代産の野菜を使用したスープやお菓子の販促イベント「世界のすうぶ屋さん」の実施に向けて、町の生産者、農業者と消費者が主体となった実行委員のメンバー及び新しい村と調整を行いました。 <p>(3)商品開発支援</p> <p>《宮代町の郷土料理と展開》</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土料理の素晴らしさや宮代産野菜の美味しさを伝えるため、農家の方を講師に迎えた「みやしろの郷土料理教室」を企画しました。 <p>《新たな6次化商品の開発》</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮代産農産物等を積極的に取り扱う飲食店や食品加工所等を募集し、「宮代町地産地消推進の店」として12店舗を認定しました。今後は、町内外に幅広くPRしていくとともに、商業者と農業者のつながりを作り、新たな商品開発や農産物の生産拡大を図っていきます。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

6次化製品新規10品目（合計）

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
11品目	11品目

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR	産業観光課	→									
町の6次化商品のPR支援、商品開発支援、「紫いも」の年間供給体制の支援	産業観光課	→									

農業の6次化：農業者が自ら作った作物を原材料として加工・製造、流通・販売までを行う取り組み

令和元年度 下半期の実施予定

<p>(1)明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> 「農業振興事業の概要（元年度版）」を活用し、引き続き補助事業の周知を行います。 申請希望者に対しては、事業実施に向けた申請手続等の支援を行っていきます。 <p>(2)町の6次化商品のPR支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 12月1日（日）に、宮代産の野菜を使用したスープや紫野菜を使用したお菓子を販売する「世界のすうぶ屋さん」を実施します。 <p>(3)商品開発支援</p> <p>《宮代町の郷土料理と展開》</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮代産の野菜等の食材を用いた「みやしろの郷土料理教室」を開催します。 小学生対象の回を設け、子どもたちに地域に伝わる郷土料理を体験してもらいます。 <p>《新たな6次化商品の開発》</p> <ul style="list-style-type: none"> 「宮代町地産地消推進の店」認定店を幅広くPRしていくとともに、農商連携のきっかけとなる交流の場を設け、新たな6次化商品開発の拡大につなげます。 「宮代町食と農の研究会」において、生産者や商業者の関心が高い商品開発について情報収集や意見交換を行い、宮代産農産物を使った6次化を支援します。



「宮代町地産地消推進の店」認定式を開催しました

[2019年10月3日] ID:12842

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



12店舗を「宮代町地産地消推進の店」に認定



認定店の代表者と新井町長

宮代町では、宮代産農産物等を積極的に取り扱う飲食店や食品加工所等を募集し、「宮代町地産地消推進の店」として認定しました。この制度は、宮代町の地産地消推進の取り組みを広く発信し、宮代産農産物等の生産・消費拡大や農商連携のきっかけづくりを主な目的としています。

事業開始となる今年度は、12店舗が認定され、9月30日(月)に認定式を開催しました。認定店舗の代表者にお集まりいただき、新井町長から認定証と宮代町の特産品である巨峰をモチーフにした看板を交付しました。

その後、各店舗の代表者が集まったせっかくの機会ということもあり、各店舗での地産地消の取り組みや課題等を発表いただき、意見交換を行いました。生産者から野菜をまるごと仕入れても、その後の加工が大変なため、ペースト状に加工されたものが販売されていると助かるという店舗に対し、自分の所でペースト状に加工したサツマイモ等が、使い切れずにいるので、ぜひ使っていただければと申し出た店舗もあり、認定店同士のつながりを持つことができました。

認定式の様子



新井町長の挨拶



認定証の授与



交流会(1)



交流会(2)

認定店の看板



認定店には、宮代町の特産品である巨峰をモチーフにした看板をお渡ししています。看板のあるお店を見かけたら、ぜひおいしい宮代産を食べて実感してください。

▼ [宮代町地産地消推進の店紹介のページへ](#)

▼ [宮代町地産地消推進の店募集のページへ](#)

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課農業振興担当

電話: 0480-34-1111
(代表)内線262、263
(2階14番窓口)

ファックス: 0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

産業観光課農業振興担当

▣ [お知らせ](#)

▣ [話題](#)

▣ [補助金](#)

▣ [農業振興](#)

▣ [農業入門講座](#)

▣

明日の農業担い手支援事業

産業観光課

企画趣旨

高齢化や後継者不足による耕作放棄地の増加を防ぎ、町の農村環境の維持を図るため、新規就農者を確保、育成していきます。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

- (1) 農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実**
 《新規就農者の育成、確保》
- ・ 農業担い手塾の新たな塾生を誘致・獲得するため、塾生の募集を通年で実施しました。
 - ・ 1件の入塾申請があり、入塾審査を経て新たな塾生として1人（8期生：男性）が10月1日から実践研修を開始しました。なお、8期生の受入れに際して、新たな里親農家（農業技術支援農家）を2名確保し、助言等を行っていくことになりました。
- (2) 「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付**
 《担い手・大規模農家の確保、支援》
- ・ 「農業振興事業の概要（令和元年度版）」を活用し、「明日の農業担い手支援対策事業補助金制度」の活用を提案した結果、上半期では担い手農家から2件の申請がありました。
- 申請内容及び補助金決定額
- ア 水田農業担い手支援事業（農業機械） コンバインの導入 2,500,000円
 - イ 新規農業経営参入担い手支援事業（農業機械） トラクターの導入 1,450,000円
- (3) 町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進**
 《民間企業・法人等による町内への農業参入の積極的誘致》
- ・ 字東地内で調整を進めてきました民間企業（種苗会社）の農業参入について関係者（農地所有者等）から同意が得られ、農地の売買手続きが概ね完了しました。今後は、農業用施設の整備等を進めていくこととなります。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

新規就農者の確保5人

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
4人（累計）	0人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新規就農者の育成、確保	産業観光課	→									
担い手・大規模農家の確保、支援	産業観光課	→									
民間企業・法人等による町内への農業参入の積極的誘致	産業観光課	→									

令和元年度 下半期の実施予定

- (1) 農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実**
- ・ 新たな就農希望者の誘致・獲得に向けて、「新・農業人フェア」をはじめとする就農相談会やイベント等へ積極的に出展し、町の新規就農支援事業のPRを行います。
 - ・ 延長した研修期間の満了を迎える6期生の研修修了と就農に向けた支援を行います。
 - ・ 新たな里親農家を確保・登録します。
- (2) 「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付**
- ・ 「農業振興事業の概要（令和元年度版）」を活用し、担い手農家に対して補助金の活用を提案するとともに、補助制度の活用について相談のあった担い手農家への申請手続等の支援を行います。
- (3) 町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進**
- ・ 更なる遊休農地等の利活用を図るため、埼玉県及び農地中間管理機構等の関係機関と連携を図り、企業の農業参入を促進します。

宮代町農業生産基盤整備推進事業

産業観光課

企画趣旨

農業生産基盤の整備を推進し、農業生産の効率化・省力化を図るとともに、特定の担い手への農地集積化を推進し、農作業環境の向上を目指します。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

<p>(1) 集落営農についての情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家組合長会議等を通じて「多面的機能支払交付金制度」の情報提供を行った結果、沖の山地区から次年度からの共同活動の取組みの希望があり、稲刈後から活動組織の設立に向けた勉強会等を実施していくことになりました。 ・町内で既に「多面的機能支払交付金制度」による共同活動を実施している3地区（若宮地区、内野地区及び中地区）に対し、町から「多面的機能支払支援事業補助金」を交付しました。 <p>(2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「農業振興事業の概要（令和元年度版）」を活用し、農業委員会や農家組合長会議等を通じ、農家に対して補助事業の積極的な活用を呼びかけを行った結果、上半期では2件の申請がありました。 農業用水揚水施設整備事業 2件 229,931円 <p>(3) 用排水路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県費単独土地改良事業を活用した、字西原地内の農業用排水路（延長339m）について、コンクリートフリームへの改修工事の実施に向け、測量設計を行いました。 <p>(4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮東・中島地区における圃場整備事業の実施を目指し、事業計画区域の確定や合意形成を図るため、「宮東・中島地区圃場整備事業準備委員会」と連携して4月から5月に「宮東・中島地区圃場整備に関するアンケート調査」を実施しました。調査結果を踏まえ、埼玉県に対し次年度からの県営調査事業の採択要望を行いました。 ・宮東・中島地区における農地集積・集約化への取組みに活用できる方策を検討するため、7月17日に羽生市発戸地区における「埼玉型ほ場整備事業」の取組事例について、「宮東・中島地区圃場整備事業準備委員会」とともに視察しました。
--

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

農地の集約面積（利用権設定面積）105ha

平成30年度の実績	令和元年度上半期の実績
105ha	105.7ha

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		R1		R2	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
小規模基盤整備事業の実施	産業観光課	→									
農業用排水路の改良	産業観光課	→									
集落営農の推進、埼玉型圃場整備事業の検討	産業観光課	→									

令和元年度 下半期の実施予定

<p>(1) 集落営農についての情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖の山地区における令和2年度からの「多面的機能支払交付金制度」を活用した共同活動の取組みに向け、活動組織の規約や活動計画等の作成支援を行っていきます。 <p>(2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家に対し補助事業の積極的な活用を引き続き呼びかけていきます。 ・申請希望者に対しては、事業実施に向けた申請手続等の支援を行っていきます。 <p>(3) 用排水路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県費単独土地改良事業を活用した字西原地内の農業用排水路（延長339m）について、コンクリートフリームへの改修工事を行います。 <p>(4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宮東・中島地区圃場整備事業準備委員会」と連携し、アンケート調査結果を踏まえ、次年度の県営調査事業の採択に向けた取組みを行います。
--

公共施設再編第2期計画

企画財政課、教育推進課

企画趣旨

近い将来に訪れる更新時期を前にして、人口減少、少子高齢化が進んでおり規模の面からも、財政負担の面からも現状と同様のフレームでの施設更新は適切ではありません。次代のニーズ、行政需要に応じた適正規模の施設へと再編・集約を図ることで持続可能な行政運営を目指します。

令和元年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

(1)小中学校の適正配置にあたっての取組み

- ・小中学校適正配置に関する基本方針について検証するため6月下旬に、宮代町立小中学校の適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会を再設置し、会議を2回開催しました。
- ・施設の実態把握、老朽化状況を把握するために、小学校の劣化診断を行っています。

(2)借地解消の取組み

- ・具体的な取得計画に基づく9施設の借地のうち1施設について、今年度の買収に向けて地権者と交渉を行いました。

主な成果目標（平成28年度～令和2年度）

公共施設等総合管理計画の策定 平成28年度達成済

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		R1		R2				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
公共施設等総合管理計画の策定	企画財政課	→												
小中学校適正配置・公共施設再編	教育推進課 関係課	→												
借地の解消	企画財政課	→												

令和元年度 下半期の実施予定

(1)小中学校の適正配置にあたっての取組み

- ・宮代町立小中学校の適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会による検証作業を進めます。
- ・小学校の劣化診断結果に基づき、老朽化状況等について把握します。

(2)借地解消の取組み

- ・具体的な取得計画（公共施設における借地の具体的取得計画）に基づき、引き続き、賃貸借契約の満了を迎える案件については、担当部署を中心に地権者と交渉を行い、土地の買収に務めます。
- ・現在交渉中の1施設について、引き続き、今年度中の買収に向けて地権者との交渉を続けていきます。